②自分の会社に戻り、他企業の商品とコラボレーション（提携）できないか相談しよう。

|  |
| --- |
| ・自分の会社の商品のこのような点が、他社の商品とうまくリンクできそう。 |

③他社と経営統合すべきかを考えよう。（会議の上で、最終的に社長が判断）

・会社名（　　　　　　　　　　　）は経営統合を（　する　・　しません　）

④選択１…経営統合を する と決めた会社は、経営統合先と会議を持とう。

　選択２…経営統合をしないと決めた会社は、自分たちで商品の内容を深めよう。

|  |
| --- |
| MEMO　選択次第でこのあとの展開が変わってきます。経営統合しない場合は今までの資料をさらに深めよう。 |

※経営統合とまではいかないまでも、企業同士で協力することを決めた場合はその内容を今後つくるプレゼンテーション資料に入れてください。

ＳＣＥＮＥ12　金融機関はどのような時に利用すべきか？

・対応教科書ページP（　　　　　　　　　　）

Q１・お金を貸したり預かったりする所はどこでしょうか？

|  |
| --- |
| ⇒まとめて（　　　　　　　　）と呼ぶ。 |

Q２・銀行はお金を預かった上に利子まで付けて返してくれる。それなのになぜ倒産することがないのだろうか。下の図に線と語句を書き入れて説明してみよう。

|  |
| --- |
| 銀行 |

Q３・このような金融の仕組みがうまく働くと、どんな良い点があるのでしょうか。

|  |
| --- |
|  |

Q４・銀行は銀行でも、「日本銀行」という銀行があるよ。どのような銀行なのかな？

|  |
| --- |
|  |

Q５・ここで立ち止まって考えよう。

1. 「販売計画」と「原材料費」、「給料」の確認をして、資本金だけで足りるかを確認してください。

|  |
| --- |
| 資本金（　　　）円－{原材料費（　　　）円+給料（　　　）円} |

⇒私たちの企業は資本金だけで（　　足りました　・　足りませんでした　）

1. **そこで！！**架空の銀行からお金を借りて販売を何とかする、

もしくはさらに販売を増やしたいかの選択をしよう！

|  |
| --- |
| ～銀行からお金を借りる際のルール～  1,000円単位でお金を貸し出します。ただし、最終的な返済額は借りたお金に100円追加した金額となることとします。 |

⇒私たちの企業は銀行からお金を（　　借ります　・　借りません　）

**先生に相談を⇒**

（　　　　　　）円とします

ＳＣＥＮＥ13　実物販売会に向けて作戦会議・準備をしよう。

|  |
| --- |
| 実物販売会では、架空の景気変動の時間があります。好景気・不景気の時にはどのようなことを考えなければならないのでしょうか。今のうちに作戦を練りましょう。 |

Q１・景気変動とは何か。「好景気」「不景気」それぞれの時期の特徴をグラフにまとめてみよう。

|  |
| --- |
| 好景気  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　不景気 |